

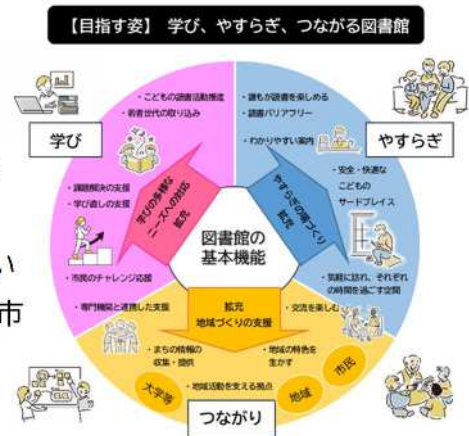
北九州市立図書館基本計画の推進について

■ 目指す姿

「学び、やすらぎ、つながる図書館」

これからの図書館は、人生100年時代における多世代共生社会や子どもまんなか社会などの実現に向けて、その機能や役割の拡大と充実が求められています。

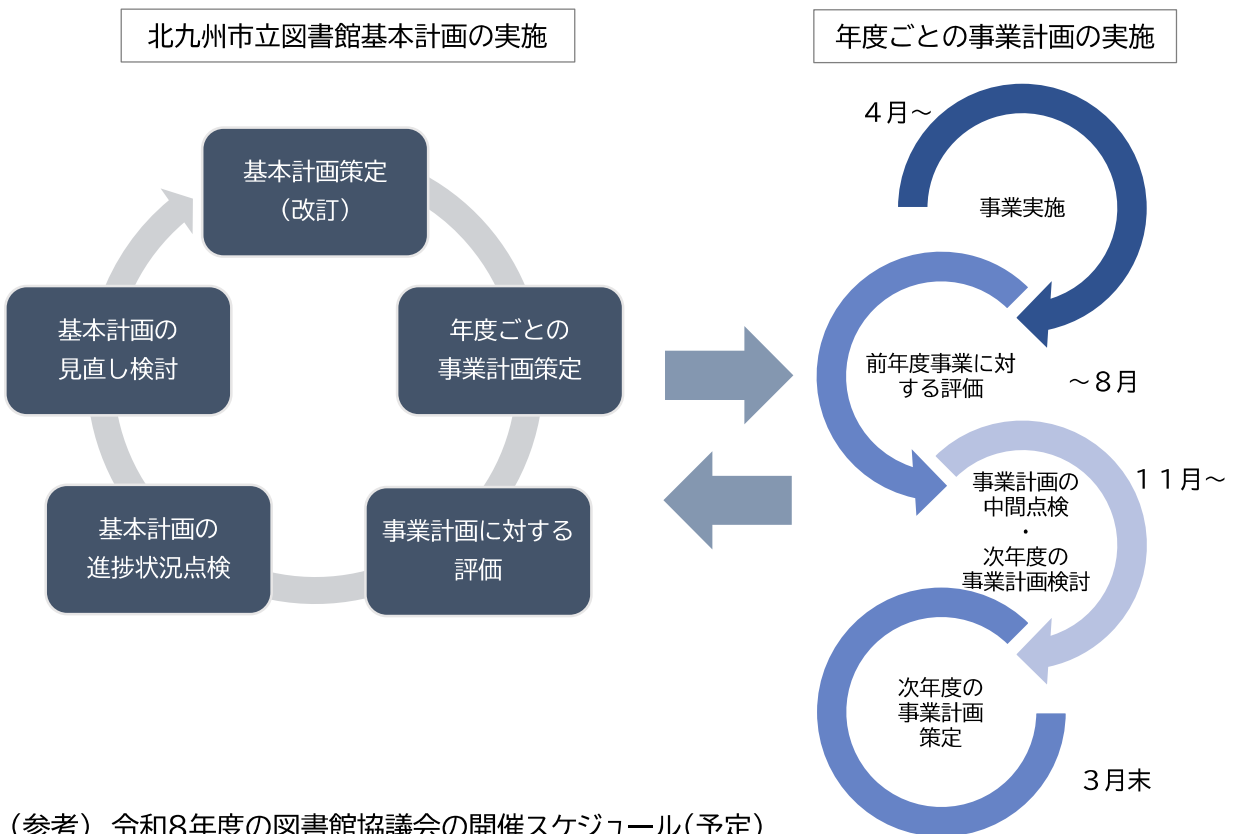
北九州市立図書館では、「学び」、「やすらぎ」、「つながり」という3つの場の創造を通じて、図書館の機能や役割を拡充させ、市民の心豊かなときの実現を目指します。



■ 計画の推進について

本計画を市立図書館14館全体で共有し、目指す姿に向かって一丸となって取組を推進します。

計画を着実に進めるために、年度ごとに事業計画を作成し、翌年実施する評価において、取組及び目標達成状況について振り返り、進行管理を行います。



(参考) 令和8年度の図書館協議会の開催スケジュール(予定)

開催回	開催日時(予定)	予定議題
令和8年第2回	R8年 5月 22日	令和8年度事業計画について ほか
令和8年第3回	R8年 8月 上旬	令和7年度運営に関する評価について ほか
令和8年第4回 or 令和9年第1回	R8年 11月 ~R8年 12月 or R9年 1月	令和9年度事業計画(案)について ほか

令和8（2026）年度 北九州市立図書館の事業計画

北九州市立図書館では、市立図書館が今後目指す姿などを定めた「北九州市立図書館基本計画」（計画期間：令和7（2025）年度から令和22（2040）年度まで）に基づき、図書館運営を行っています。

●目指す姿 … 「学び、やすらぎ、つながる図書館」

基本目標1	学びを支え、豊かなときを創造する図書館
基本目標2	誰もが利用しやすく、やすらげる図書館
基本目標3	多様な主体とつながり、共に成長する図書館
基本目標4	未来につなぐ図書館

この事業計画は、「北九州市立図書館基本計画」に基づく年度ごとの計画で、当年度の年度目標や主な取組などを示すものです。

1 年度目標

令和8（2026）年度は、図書館が読書だけでなく、学び・チャレンジ・交流など、多様なニーズをもつ多世代の市民がわくわくする居場所となるよう、様々な取組を行います。また、図書館の取組の周知のために効果的なPRを行い、立ち寄りたくなる図書館を目指して、サービスの充実に努めます。

- 市民の知的好奇心を刺激するわくわくする居場所となるよう、来館のきっかけづくりや工夫を凝らした空間づくりに取り組むとともに、図書館の取組について、様々な媒体を通じた広報を積極的に行います。
- 図書館という訪れやすい施設が市民のチャレンジ（ビジネス等）支援の場となれるよう、図書館での資料収集、講座の開催、レフェラルサービスの充実などを行います。
- 北九州市子ども読書プラン（第5次北九州市子ども読書活動推進計画）に則り、学校等と連携しながら、読書のきっかけとなる資料提供やイベントを行い、こどもの読書活動を推進します。

2 事業計画

重点 … 年度目標に基づき、今年度特に力を入れて取り組む項目

継続 … 前年度から継続し力を入れて取り組む項目

基本目標1 ▶ 学びを支え、豊かなときを創造する図書館

	取組方針	主な取組内容
1	市民の学びと課題解決の支援	✓ 市民の学びや課題解決のための講座開催 重点 継続 ✓ レファレンス・レフェラルサービスの充実
2	子どもや若者の読書活動の推進	✓ 発達段階に応じたこどもの読書活動の推進 重点 ✓ 家庭と連携したこどもの読書活動の推進 ✓ 幼稚園・保育園、学校図書館と連携したこどもの読書活動の推進 継続
3	市民のチャレンジへの支援	✓ ビジネス支援のための講座開催 重点 継続 ✓ ビジネス支援等に関する資料・情報の充実 継続

基本目標2 ▶ 誰もが利用しやすく、やすらげる図書館

	取組方針	主な取組内容
1	図書館の基本機能の充実	✓ 電子図書館の充実 継続 ✓ 本と出会う機会の拡大・充実
2	利用者への支援と裾野拡大	✓ 図書館を使いこなすためのイベントの充実 継続 ✓ 来館のきっかけとなるイベント・展示 重点 ✓ 来館・図書館利用促進のためのPR 重点 継続

3	「やすらぎ」と「交流」の場づくり	✓ 市民が過ごしやすい空間づくり 継続 → 継続 重点 ✓ ネットワーク (Wi-Fi) 環境の充実 継続
---	------------------	---

基本目標3 多様な主体とつながり、共に成長する図書館

	取組方針	主な取組内容
1	市民との協働	✓ 図書館におけるボランティア活動の充実 継続 ✓ 読書を通じた幅広い層との交流
2	地域との協働	✓ 地域の様々な団体等と連携した展示 継続 ✓ 地域の様々な団体等と連携したイベントの開催 重点 継続

基本目標4 未来につなぐ図書館

	取組方針	主な取組内容
1	図書館が有する資源の有効活用	✓ 施設の有効活用 ✓ 職員研修の充実 継続
2	効果的・効率的な運営	✓ 民間活力の活用

3 成果指標

基本目標の達成状況をはかるものとして、成果指標とそれに対する令和22（2040）年度末時点の目標を設定しています。令和8（2026）年度は、目標を次のように定めます。

指標		R6 年度実績	R7 年度実績	R8 年度目標	R22 年度目標	
(1)	利用登録状況					
	年間の新規登録者数	11,013 人	9,695 人	前年度実績以上	17,000 人	
	登録率（対人口比）	22.6 %	23.5%	前年度実績以上	25.0 %	
	20代以下の登録率（対人口比）	18.9 %	17.4%	前年度実績以上	25.0 %	
(2)	読書好きな児童生徒の割合	—※1	小6：74.0 % 中3：63.3 %	前年度実績以上	小6：95.0 % 中3：75.0 %	
(3)	レファレンス件数	35,273 件	30,110 件	前年度実績以上	37,000 件	
(4)	利用者アンケート（満足度）	説明のわかりやすさ	99.1%	99.1 %	90.0 % 以上を維持	90.0 % 以上を維持
		調べ物の役立ち度	94.7%	94.2 %		
		展示・行事の内容	94.2%	94.3 %		
		本の品ぞろえ	89.7%	89.9 %		
		本の探しやすさ	93.0%	92.7 %		
		居心地のよさ	98.7%	98.8 %		
(5)	アクセシブルな書籍等の点数	9,656 点	11,335 点	対前年度比増	11,000 点	
(6)	ボランティア活動延べ人数	5,006 人	5,017 人	前年度実績以上	5,300 人	
(7)	市民や各種団体等との連携事業件数 （イベント・企画展示・職員派遣等）	1,253 件	1,531 件	対前年度比増	1,000 件	

※1 読書好きな児童生徒の割合（文部科学省調査結果より）は、調査非実施のため、R6 年度実績はなし。

※2 利用者アンケートにおける「居心地のよさ」は、R6 年度から追加した項目。（R5 年度実績はなし。）